

産学官・サービス競争力創造シンポジウム in 東京

～ グローバル時代において求められる新たなサービス経営人材教育プログラム ～

日本経済における産業のサービス化、グローバル化の状況を鑑み、サービス競争力を高めることが持続的成長に向けての鍵となっています。とりわけ高度サービス人材の確保・育成が喫緊の課題であります。京都大学経営管理大学院では、昨年8月より経済産業省より受託し、産学官の連携協議会として「サービス・エクセレンス・コンソーシアム」を立ち上げました。本コンソーシアムは、産学官による課題認識の共有や、企業ニーズを反映したサービス経営・産業人材育成を図ることを目的とした協議会です。本シンポジウムでは、これまでの活動と今後のサービス経営学プログラム開発に向けた発表、討議を行います。

今回の内容がサービス競争力創造に関心をもつ企業の皆様のご参考となれば幸いです。また経営者、管理職を含め、幅広い職種の皆様にご参加頂くことで、サービス経営人材育成教育プログラムの内容や開発意義を社内共有・活用いただけると存じます。是非とも多数の皆様にご参加賜りますようお願い申し上げます。

【日時】 2015年3月5日(木) 13:30-17:30

【場所】 ベルサール飯田橋駅前 HALL A http://www.bellesalle.co.jp/room/bs_iidabashi/
東京都千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル1F

【開催】 主催： 京都大学経営管理大学院（委託元：経済産業省）

後援： サービス学会、サービス産業生産性協議会、京都府、京都市、京都産学公連携機構

【参加費】 無料（※事前にメールによる参加登録が必要） 【定員】 200名

【内容】 ※調整中の箇所もございます。確定し次第 HP に掲載しますので、適宜ご確認願います。

URL: <http://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/ja/news-event/event-notification/871-20150305.html>

- ◆開会挨拶：経済産業省 商務情報政策局長 富田 健介(予定)
- ◆施策紹介：「サービス産業の活性化・競争力向上に向けた政府の取組み」
経済産業省 商務情報政策局サービス政策課長 松岡 建志(予定)
- ◆基調講演：「サービス経済における新たなビジネス創出と人材活用・育成の重要性、教育機関への期待」
俺の株式会社 代表取締役社長 坂本 孝
- ◆パネルディスカッション1：「サービス人材育成の課題と大学院におけるサービス経営カリキュラム開発」
京都大学 経営管理大学院 副院長・教授 原 良憲
俺の株式会社 取締役副社長 安田 道男
CCCマーケティング株式会社 執行役員 マーケティングソリューション部 部長 渡辺 朗
株式会社日本公文教育研究会 経営企画室室長 井上 勝之
ワタベウェディング株式会社 執行役員兼経営企画室長 宮崎 健介
- ◆パネルディスカッション2：「活性化・競争力向上に向けたサービス経営人材育成の重要性」
京都大学 経営管理大学院 教授 若林 直樹
株式会社良品計画 代表取締役会長 松井忠三
株式会社スーパーホテル 会長 山本 梁介
日本マイクロソフト株式会社 執行役 伊藤かつら
モデレーター：フランチャイズアドバンテージ 田嶋雅美
- ◆閉会挨拶：京都大学 経営管理大学院 教授 小林 潔司

【参加申込方法】

- 申込締切：2015年 3月 2日(火) ※定員(200名)になり次第締め切らせていただきます
- 申込方法：申込用紙にご記入の上、FAXまたはEmailにてお申込み下さい。

【サービス・エクセレンス・コンソーシアム】

このコンソーシアムは経済産業省からの受託事業においてサービス産業をはじめとした経営人材育成教育プログラムのあるべき内容を議論する、京都大学経営管理大学院が立ち上げた産学官協議会です。

参加企業：株式会社IHI、イオン株式会社、エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社、俺の株式会社、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社、京南倉庫株式会社、株式会社日本公文教育研究会、株式会社大創産業、株式会社阪急阪神

参加申し込み用紙

締切

2015年3月2日迄

FAX: 03-5796-3366

E-mail: seminar@franchising.co.jp

この用紙のままファックス送信下さい。

会社名	
所属	
役職	
お名前	
TEL	
FAX	
E-mail	
その他の参加者	

「会場案内図」



■ベルサール飯田橋駅前

東京都千代田区飯田橋 3-8-5
住友不動産飯田橋駅前ビル

●「飯田橋駅」A2 出口徒歩 2 分
(東西線・有楽町線・南北線・大江戸線)

●「飯田橋駅」東口徒歩 3 分
(JR 線)